



「海賊王への道」の歩き方

5月の連休が終わって、6月にかけての日々、2017年度の活動が「当たり前」の日常」として経過していると感じられるようになってきているのでは無いだろうか。

1月は「新年を迎えた」と頭では考えていても、学生はまだ昨年と同じ学年だし、会社などは2016年度の決算を取りまとめる作業に取り掛かっていたりするので、カレンダー上は「昨年」となった「2016年(度)」が「締めくくりに向かって続いている」という感覚の方が強かったりする。

3月になって卒業式を体験したり、4月になって入学式を体験することで「2017年(度)」が「始まる(3月頃)」「始まった(4月頃)」という意識が強くなってくる。

そして、それを機会に「心機一転」しようという気持ちを持つ人も多くなったりする。

そういう積極的な気持ちが高まることは悪いことでは無いのだが、腕が数十メートル伸びるようなパワーを持っている場合は「海賊王に、俺はなる」と「心機一転宣言」してもだいじょうぶなのだろうが、数センチ引っ張っただけで、手首、肘、肩のどこかの関節が脱臼するかもしれない(へたすると、全部外れちゃう)という大多数の人は、あまりに大胆すぎる「心機一転宣言」をすると体も精神もボロボロになるので、注意が必要だと思う。

そうは言っても3月末から4月始めの頃に「適切な心機一転宣言を慎重に決定する」という姿勢で居ると、たいていの場合「無理はやめとこう、このままで行こう」ということになりがちで、「心機一転」しないままになってしまう。

じゃあ、どうするのが良いのか、悩んでしまうが、「積極的な気持ちが高まった」のなら、「自分に対する自分からの無茶振り」に乗ってみるのが良さそうに思う。

……でも、「体も精神もボロボロになる」かも知れないんでしょ……

そう、その危険性はあるんだけど、対策も存在する。

ポイントは「経過観察」……事前に自分のパワーが分かっていたら理想的なのだけれど、「正月に御節料理でゴムゴムの実を食べた」とかいう経験をしている人はたぶん居ないので、3月末の時点で自分の腕が数十メートル伸びるのか、数センチで脱臼するのか分からないと思う。

それでも、「積極的な気持ちが高まった」のなら、「海賊王」を目指す「心機一転宣言」をしてみるのだ……ただし、大声で叫ぶのではなくて、心の中でひっそりと(しかし、熱く)宣言する。

この時点で、パワーが十分でない場合は4月始めに動き始めたときにエネルギー切れを起こしてフリーズすることになると思う。

当事者としてはガッカリな気分だろうが、これはパワー不足に対する安全装置が正常に働いている結果なので、充電してパワーを溜める時期なのだという「事実(判定、手がかり)」が手に入ったわけで、成功なわけ……。

そこそこのパワーがあれば、4月始めからしばらくはガンバリが続けられる……この時に、より良い成果を意識して「前を向いて突き進む」ことが多いのだが、むしろ「経過観察」に関心を向けて欲しいのだ。

「経過観察」というと「経過」ということで「振り返り」という印象を持ってしまっても構わないが、後ろを振り返ることではなくて、「現時点でしんどいか、しんどくないか」という「今」をチェックするというのがポイント……。

「しんどい感じ」が出てきているなら、「心機一転宣言」が「無茶振り過ぎている」ということなので、「宣言取消」をする……「せっかく宣言した」ので、名残惜しいかもしれないが、そのまま行くと「体も精神もボロボロ」に向かってしまうので、「あっさり取消」する……どうしても名残惜しい

場合は「海賊王」から「海賊のメンバーになる」に設定変更……それでも「しんどい」「名残惜しい」が残るなら「海賊情報に精通した一般人になる」に設定変更……それでも「しんどい」「名残惜しい」が残るなら「詳しくは無いけど、何か海賊好きな人になる」に設定変更……と……「しんどい」を感じなくて済む所まで設定を変更していく。これで「今の自分に、最も適した心機一転宣言が見つかる」ということになる（しかも、その先は「海賊王になる」にもつながっている）。

5月の連休明けから6月は、4月の「心機一転宣言」の「設定変更」のため「経過観察」を試みる時期です。

(高石 公資)



理事長の目

「人の気持ち＝見えなくて常に変動するもの→お互いの気持ちで関係は決まる→自分の思い通りにはならないもの」

今回は、そんなものだというものを敢えて文にして書いてみます。そして、このフリースクールの現在事業所長として大検予備校時代から18年ずっと活動してはいますが、専門畑（心理・発達とか）の出身でなく知識が少なく、経験則によるものだけの文章という感じで読んでくださいね。

人は目に見えない気持ちの増減で物事の判断が決まります。それは当然法律やルールがあっても、です。そして、人間関係はその気持ちの度合いによる判断でお互いが関わりたいと思えばつながるし、どちらかが関わりたくないと思う、またはどちらも思わなければ、つながらないことが通常です。ちなみにつながる・つながらないの結果はどれが良い・悪いはありません。思うか思わないかにはそんなものはありません。（これも敢えて言うなら）

当然のことながら、気持ちは日々変わります。変化させる要素はほぼ五感で感じるもの（第六感要素まであるかもしれませんが）すべてだと思います。天気であったりもするし、家庭においてでは親が作ったごはんのメニュー・味なんかもそうです。自分要素では体調も外を歩いていた時にたまたま目にしたもの・ことなども影響します。

気持ちの要素は私の中では2つに大別されていて一つは対象のない本人の中の気持ちの状態と対象のあるものに対する個別の気持ち（対人関係・趣味嗜好）になるのではないかと思います。

この対象のあるものに対する気持ちの変動の中で、今回取り上げようと思うのは対人要素にします。人と人との関係性の中心はお互いの相手に対する気持ちになります。理系の出身だからではないですが、それぞれの相手に対する気持ちの評価点数があるとしましょう。その点数はお互いの関わり（会話・行動の様子を見る・直接ではないですが伝聞やうわさ・時代が時代ならSNSなどもそうかもしれません）で刻々と変動します。その変動によって個々が設定する（みんなが50点以上ならとか30点以下ならとかでなく、基準がばらばらです）関わりたいというライン以上なら仲良くしたいという気持ちになり、以下なら関わりたくないという気持ちになります。そして、さらにはその気持ちが行動になるかどうかは、本人の状態とも絡まってくることになります。

人間関係はいくら自分が関わりたいと思っても相手が思ってくれなくては成立しません。そして、それは自分の思い通りになることは絶対にありません（もしそう思える展開があるなら高確率でどちらかの我慢・無理があると思われれます）。でも少しでもそう

思ってくれるように自分ができることはあるでしょう。その中心は話す（直接・メール・SNSは問いません）ことになると思います（機会があれば共同で何かをする、遊ぶ、相手に何かするなどもあります）。

したがって、話す内容（内容とはそのものだけでなく、会話では抑揚・表情・動作も含まれます）によって相手の印象は変わっていきます。ただし、大人になってくると関わりによって相手への気持ちの変動がある程度あっても、なかなか表面に出なくなります。これが大変なところですよ。表面には出ていなくても日々（関わるごとに）変動しています。そして、変動による相手に対する評価状態が当人の設定する基準を超えたり下回ったりして初めて行動が出ます。さらにその行動も段階があって言葉で伝える・行動で示すなどのこれも当人の思う順番で出ます。小さいものだと表情だったり、言葉遣いだったりとかもあるでしょうし、恋愛感情要素で現れれば告白とかにもなるかもしれませんし、悪い方では文句だったり、距離を置くというようなこともおこるでしょう。何か行動（行為ならプレゼントとかもそうですよね）で表される場合もあるでしょう。

すると相手のその現れたサインを見つけた、または受け取った上で、また自分の相手に対する評価も変動していくことになります。それを繰り返しながら人間関係も良くなったり悪くなったりするわけです。できることなら良い人間関係がたくさんある方が（友人でも恋人でも仕事でも仲間でも）いいとは思っている人が多いでしょう。ならば、人の出しているサインを、まずできる限りそのまま受け取ってその人の感情・状態・評価を推測（あくまでも推測しかできないのですが）しながら、こちらも言動していくことをお互いで行っていくことが必要ではないかと考えます。決して、マイナスのことを言っただけでいいか怒っただけでいいかを言っているわけではありません（それだけのことを言っても大丈夫なくらいお互いの評価が高いとか相手がそういうのに耐性があるとかであれば問題がありません）。逆に媚びろとか無理に合わせろとも言っていません。最終的にはそれぞれの価値観ルールで関わるしかないのですが、いろいろな結果が出てきます（仲良くなった、疎遠になった、普通になった・・・しかも同じことをしても人によって違う結果なんてこともあります）からその結果を受け取って確率的に少しでもスムーズにいく価値観ルールになっていけるといいのかなと思います。ここで先ほど確率的と書きました。私が書いたこの内容は0になることも100になることもない世界です。でも確率的に評価が上がりやすいもの下がりやすいものはあります。関係性がお互いで高い評価の段階でない相手には、評価が下がりやすい要素（負の要素は特に）は控えるくらいだけでも長いスパン（この分野は短時間で決まることはほとんどないです）では大きく結果が変わってくるのではないかと思います。

最後に基本的に社会生活において人と関わらない生活をするのはほぼ難しいと思いますので、少しでも楽に楽しく生活するための関係性構築を日々行っていきましょう。タイトルにも書いていますが、この関係性構築は自分の気持ちだけでは成り立たず、自分の思い通りには決してならないものでもあります。しかし、少しでも近づけることは出来ます。そして、できることは自分が関係性を自分の思いに近づけるための努力をしていくしかありません。その上での悩みや大変なときの気持ちは、遠慮なく京都教育サポートセンターへ。そういうことを言いたい関係性をみなさんと作ることを日々私もしていきたいと思っています。

イベント紹介・報告

☆4月8日 集い場○散策部ミーティング

散策部という名前のリニューアル第1回の行き先は枚方パークになりました。5月13日土曜日実施します。

☆4月9日 お花見兼ピクニック

雨上がりでしたので当初の予定だった植物園から事務所で昼食を食べて昼から高瀬川沿いに五条まで桜を見てあるき、戻りは鴨川に沿って戻ってきました。満開でとてもきれいでした。



☆4月12日 集い場○活字倶楽部

新年度につき、今年は風刺を変えてみようと思います。所長がつけてくれた素敵なキャッチフレーズ「文字と楽しく関わろう」をテーマに活動していきます。これまでの創作活動に加え、文字を使った遊びなんかも取り入れながら楽しめたらと思っています。

4月は懐かしのお話をもう一度読んでみようということで、小学校の国語の教科書を開きました。授業のエピソードを話してくれる人がいたり、あんなのあった・こんなのあったと懐かしんで盛り上がりました。そして、覚えている物語はみな一緒でしたね。年代の

違う人たちが集まりましたが、一緒に楽しめる活動でした。次回は6月14日(水)です。

☆4月14日 集い場○学食 walk ミーティング

2017年度1回目の学食は5月24日水曜日に京都府立大学に行く予定です。

☆4月16日 KSCE 社員総会

NPO 法人としての年に1度の通常総会が行われ決算や2017年度の方針予算が議論承認されました。

☆4月18日 集い場○健康体操教室

今年度より毎月第3火曜日の実施になります。よかったら体を動かさしにお越し下さいね。



☆4月20日 ボウリング会

健康体操教室が移動したための急遽のイベントでボウリングに行きました。個人的には3年ぶりでしたがボウリングは楽しいです。また行きたいですね。

☆4月23日
カラオケ会

1年ぶりのカラオケ会参加者は6名でしたが最初からの完走は2名でした(笑)
フリータイムで最大8時間弱歌いました。満足? 疲労? どちらでしょう・・・(笑)



☆4月22日
集い場〇
レクリエーション部 A 事務所内

今年度より始まったレクリエーション部です。カテゴリ A では事務所内での遊び(ボードゲーム・カードゲーム・麻雀など)を参加者で決めて実施します。今回は UNO と人生ゲーム大会でした。
いい盛り上がりでしたね。



 **ものづくりかふえ**

☆4月21日
今月もタイルアートをしました。
ただつけるだけで簡単なので参加者は結構無心にタイルしてくれました。



お知らせ

☆ 機関紙の購読または設置していただける方を募集しています

・当所の活動報告を行う機関紙「KSCE 通信」や案内三折パンフレット・各種活動チラシ・同居団体個別指導学習塾「個別教育予備校 MES」の三折パンフレットなどをおいていただける方・場所の情報を教えていただける方などを募集しています。

・個人で機関紙を購読という形でご支援いただける方募集しております。機関紙購読は送料込みで年3600円でご支援をお願いしております。メール添付による個人の方は2400円・関連団体や連携団体の方は原則無料で送付させていただきます。

・機関紙に広告を掲載させていただくことでの広告料という形式でのご支援も募集しております。

・機関紙は紙面による配布とPDF形式によるメール添付形式で行っております。

☆ 賛助会員・寄付会員を募っています

賛助会員は12000円/年

寄付会員は金額は任意です。どちらの会員も機関紙による活動報告をさせていただき、会員の種類・金額により、ものづくりかふえ活動での手作り品のお礼をさせていただきます。寄付会員の方は、良ければ機関紙に寄付の方のお名前を掲載させていただけると幸いです。

☆ 物品寄贈も随時募っています

衣類・雑貨・書籍など市役所前フリマに出店して販売できるものを随時募集しています。ゴミの減量目的のリユース活動として、フリマの収益は当所の運営に充当させていただきます。NPOの苦しい会計の手助けをしていただけると幸いです。また当所の学修サポート・フリースペース提供・フリースクール活動で使用できる教材・赤本・高校卒業程度認定試験対策問題集・教科書・教科書ガイド・問題集・マンガ・小説・知育玩具・パズル・ボードゲーム・カードゲーム・スポーツグッズ・収納関係（要事前相談）・OA機器・OAサプライ等を随時募集しています。宅急便（費用はお願いしています）・持ち込みなどをお願いしております。徒歩圏内は台車でのお伺いも可能です。賛同していただける方は電話・メールでお申し出ください。もしよろしければ、通信による活動報告や、通信へのお名前の記載をさせていただきますと幸いです。

東京都 匿名様 京都市中京区 匿名様

より寄贈いただきました。ありがとうございました。

（お名前掲載の許可をいただけた場合には氏名で掲載させていただきます）

○ 京都教育サポートセンターの活動をご支援ください

ボランティア募集・物品寄贈・賛助会員・寄付会員・などのお問い合わせはお気軽にお申し出ください。電話（075-211-0750）は火曜日～土曜日の11時から18時（時間外も代表在中時は対応いたします）メールは24時間受付 soudan@ksce.jp まで。

ボランティアスタッフ募集中

満20歳以上45歳くらいまでの方で不登校・ひきこもり・対人が苦手・発達障害などの若者に対する総合サポート活動をお手伝いいただける方を募集しています。まずは電話またはメール syomu@ksce.jp にて見学兼面談をお申し込みいただき、そこで詳細の説明をさせていただきます。

- ①週1日以上同じ曜日で同じ時間（4時間以上）お手伝いいただける方
- ②仕事の都合などで同じ曜日には難しいがイベントの手伝いも含めて月4回以上くらいは手伝っていただける方

活動内容

- 利用者に対して話し相手・遊び相手をするために「いて」いただく。
- イベント実施時は準備や参加など可能なところをお手伝いいただく
- 月1回のミーティング（一部を除きほぼ第1日曜日18時30分～）も参加可能であればなお、ありがたいです。
- 事務作業などは任意でお願いしています
- 学習サポート・発達障害向け学習サポート興味ある方はそれもお申し出ください
- 活動日時は火曜日～土曜日10時30分から18時30分
- 一部時間でも可能です。

5月11日現在

常勤1名（事業所長 兼 同居個別指導塾運営）南山勝宣

火曜日2名

水曜日1名

木曜日3名

金曜日1名

土曜日2名

不定日1名

イベント・発達障害向け指導担当1名



が在籍していますが各曜日4名程度を希望しています。

ボランティアといえど小学生から30代までの若者をサポートする

人と関わる活動なので大変なものでもありますがお力を貸していただけるとありがたいです。

どうぞよろしくお願いたします。

編集後記

気が付けば2017年も折り返しの6月になってきました。年々1年の過ぎる速さが早くなっているように感じるのは私だけでしょうか（笑）梅雨の時期に入りますね。体調管理、皆様お気をつけくださいね。

（南山 勝宣）

フェイスブックページ

<https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>

Twitter ID 「ksceleader」

ブログ http://ksce.jp.org/?page_id=1234

2017年6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 郡上踊り鑑賞 ZEST 御池
4	5	6	7	8	9 パレット清掃 集い場〇学食 Walkミーティング	10
11	12	13	14 集い場〇 活字倶楽部	15 集い場〇 レクリエーション部B	16 集い場〇 ものづくりかふえ	17
18	19	20 集い場〇 健康体操教室	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

6月

(5月11日
時点の予定)

3日(土) 郡上踊り鑑賞 ZEST 御池
14時から 参加費無料

9日(金) パレット河原町商店街清掃活動

9日(金) 集い場〇学食 walk ミーティング
15時から 参加費無料
※今年度から学食 walk はミーティング参加者と未参加者で実施日の参加費が異なります。

14日(水) 集い場〇活字倶楽部
15時30分から 参加費 内部無料
アポロ100円 その他200円

15日(木) 集い場〇レクリエーション部B
ラウンド1(スポッチャ)
14時20分出発 参加費 内部生100円
アポロ200円 その他300円 (初回無料)

16日(金) 集い場〇ものづくりかふえ
15時から 参加費無料 作成物実費持ち帰りできます。

20日(火) 集い場〇健康体操教室
14時30分から 参加費無料

6月予定 集い場〇 散策部実施日
5月20日のミーティングで決定します。

他にイベントが追加の場合はKSCE内掲示・ブログ・フェイスブックページ・代表SNSなどで告知いたします。

フェイスブックページ
<https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>
Twitter ID 「ksceleader」
ブログ http://ksce.jpn.org/?page_id=1234

毎週日曜・月曜 お休み

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 soudan@ksce.jpn.org、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中京区三条河原町東入ル恵比須町439 早川ビル6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2017年5月11日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター